

報道関係各位

公益社団法人日本図書館協会

日本図書館協会 第42回 図書館建築賞
高知県 佐川町立図書館 さくと に決定

日本図書館協会が毎年1回行なっている図書館建築賞の第42回受賞図書館が決定しました。

まちの活動の“あいだ”を繋ぐ広場— 佐川町立図書館 さくと

書籍やデジタル資料にとどまらず、地域の風土に根ざす活動、町民の知恵や経験も大切な「情報」と捉え、それらを町内外へ届ける「あいだを繋ぐ広場」として誕生した図書館です。大らかな屋根の下、中庭を中心とした「活動的な空間」と、大黒柱を中心とした「静かな空間」を核に、館内を8の字に回遊できる設計が特徴です。

心地よい巡り合わせの中で、人と活動の新たな出会いを創出しています。



所在地：高知県高岡郡佐川町乙 1862-1

延床面積：1,131.15 m² 蔵書収容力：100 千冊

開館：2024年12月20日

設計：ハウジング・森下大右・イシバシナガラ設計共同企業体

図書館 HP：<https://sakawa-lib.jp/>

図書館建築賞は1985年に創設され、建築界以外の団体が特定用途の建築を顕彰したものとしては、日本で最初の賞となるものです。選考基準としては、建築としての質はもとより、その建築を活用した図書館サービスの質も評価対象となります。

2025年度図書館建築賞に応募のあった図書館は公共図書館が4館。多機能融合型の図書館として、運用状況と他用途との関連性を確認し、先進事例になりうる先見性、ソフトとハードの密な関係性、図書館運営を長期間支える耐久性や柔軟性などを重視し審査しました。施設全体に求められる機能が多様化しているため、今回の審査では、職員の動線や利用者の動線への対応が、入りやすさや分かりやすさ、居心地の良さや音のゾーニングに大きな影響を与えていると感じました。

受賞館の講評は、以下にも掲載がありますので、参考にしてください。また『図書館雑誌 8月号』にも掲載します。なお、受賞館の表彰は、第112回全国図書館大会石川大会（石川県立音楽堂コンサートホール 2026年11月19日）において執り行います。

末筆ながら、ご応募いただいた各館、年度末にも関わらず現地審査に対応いただいた応募者各位及び各館関係者に感謝を申し上げます。

○日本図書館協会 図書館建築賞URL

〈 https://www.jla.or.jp/library_architecture_award/ 〉

○報道解禁日・掲載希望日

報道解禁日：2026年6月5日（金）

掲載希望日：2026年6月8日（月）以降

【問合せ先】

公益社団法人日本図書館協会 図書館施設委員会担当 小泉

Tel：03-3523-0811

FAX：03-3523-0841

Email：shisetsu@jla.or.jp